



変わりゆく自然

～80年の歩みとその先へ～

参加無料
事前予約制
定員100名

2026年

11月1日（日）

13：15～15：30

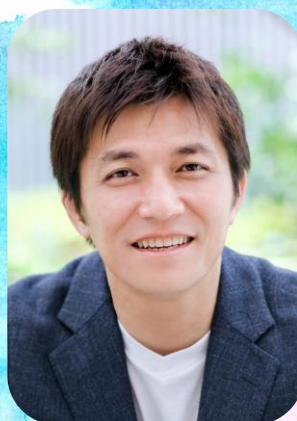
開場12：45

気象庁 講堂

東京都港区虎ノ門3-6-9 3階

※お車でのご来場はご遠慮ください

ゲスト講師



気象予報士
斉田季実治



気象予報士
天達武史

同時開催

気象庁見学会

定員 先着30名

15：45～16：35

見学会はお申し込みが
定員に達したため、
受付を終了いたしました。



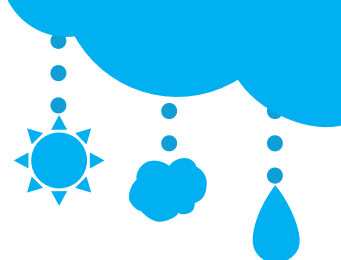
イベントの詳細・
お申込みはこちら



URL : <https://www.data.jma.go.jp/tokyo/shosai/gyoumu/80anniversary/index.html>



東京管区気象台 80年の歩み



創立当時の庁舎（旧：麹町区元衛町）



昭和40年頃の庁舎（千代田区大手町）



現在の東京管区気象台（清瀬市）



東京（北の丸）露場



東京管区気象台は昭和21年（1946年）11月1日の創立から今年で80年を迎えます。関東甲信・北陸・東海地方の1都16県を管轄し、管区本台である東京管区気象台をはじめ、地方気象台及び航空地方気象台の合計20官署を配置しています。創立以来、関東甲信、北陸及び東海地方の防災を支える機関として歩み続けており、観測・予測技術が高度化する中でも、自然災害から人々の命と暮らしを守るという使命は変わりません。地方自治体や防災関係機関と連携し、地域防災力の向上に取り組んでいます。

ゲスト講師紹介



気象予報士
斉田季実治

気象予報士として、NHK「ニュースウオッチ9」などで気象情報や防災情報を担当。災害から命を守るための的確で分かりやすい解説に定評があり、多くの視聴者から信頼を集めています。



気象予報士
天達武史

気象予報士として、フジテレビ系情報番組「ノンストップ!」などで天気解説を担当。難しい気象情報を分かりやすく丁寧に伝える語り口で、幅広い世代から親しまれている人気予報士。

講演内容

開会の挨拶

東京管区気象台 台長 濱田修

「東京管区気象台の歴史」

東京管区気象台 気象防災部長 重野伸昭

「天気予報のその先へ

— 防災情報を命を守る行動につなげる —

気象予報士 斉田季実治

「天達が見た 気候変動と地球の未来」

気象予報士 天達武史

閉会の挨拶

東京管区気象台 総務部長 指田達郎

オペレーションルーム見学会

講演会后、職員が24時間体制で働いているオペレーションルームの見学会を実施します。

オペレーションルーム見学会はお申し込みが定員に達したため、受付を終了いたしました。

気象防災オペレーションルーム



地震火山オペレーションルーム

東京管区気象台創立80周年企画展示

場 所：気象庁2階 気象科学館 企画展スペース
開催期間：10月27日（火）～11月8日（日）
開館時間：午前9時～午後8時 ※事前予約不要・入場料無料
東京管区気象台の歴史や業務などを紹介しています。
ぜひご来場ください。



気象科学館入口